



松小だより

4月号
高松市立松島小学校

「松島小学校として最後の年、132年の歴史を受け継ぎながら
新しい伝統を子どもたちとともに作り上げていきます」

新しい校舎で高松第一中学校生徒と一緒に学校生活が始まりました。子どもたちは朝、門を入るとPTA本部役員の方々の案内で靴箱を通過して各教室に入りました。新しい校舎、新しい学校生活、最初が大切と考え、担任はそれぞれの教室で出迎え、心構えや決まりについて話しました。

高松第一中学校開校式が行われる4階多目的教室（ランチルーム）で、着任式、始業式そして学級担任の発表をしました。子どもたちもワクワクしながら発表を聞くとともに、新しい気持ちで頑張ろうという気持ちが笑顔に表れていました。

新しい校舎に移っての松島小学校最後の一年間。132年の歴史を受け継ぎながら新しい伝統の礎を子どもたちと共に作り上げていきます。ご協力よろしくお願いいたします。
(校長 徳田仁司 とくだ ひとし)



着任式
歓迎の言葉
始業式
転入生挨拶

《松島小学校職員と高松第一中学校職員が初顔合わせ》

引っ越し片付け真っ最中に4月1日（水）を迎えました。8時5分に小学校・中学校の教職員全員が共通の職員室に集合し、初めの挨拶の後、両校全員が自己紹介をしました。その時の雰囲気がとても感じよくみんなで素晴らしいものが創れる予感がしました。

初めの挨拶…『学校文化が異なる小学校・中学校が同居。お互いにまず知ることから始めよう。建設的な意見を出し合って新しい文化の基礎を創ろう。そのために一人一人の「英知を」「創造力・柔軟性を」「実践力・行動力を」高めよう』



《互いに自己紹介》

《校舎お別れ会 老いも若きもともに楽しく活動》

3月22日に開催しました校舎お別れ会には、多くの来賓・地域・保護者・卒業生の方々が大勢参加くださいました。校舎思い出ウォークラリーなど、年代を超えて一緒に活動し、松島小学校での思い出をお一人お一人の心に深く刻むことができました。

参加者最年長の樋笠元校長先生も95歳のご高齢ながら思い出深い校舎をお元気に歩いて回られました。校内のあちらこちらで思い出を語り合ったり、記念に写真を撮ったりする参加者の姿が見られました。その後、体育館で代表に選ばれた児童が校舎の楽しかった思い出やエピソードを紹介した後、校歌の作曲者である宮武先生の指揮で校歌の斉唱しました。お別れ会の締めくくりは全校生による「風船飛ばし」が行われ、子どもたちの夢を乗せた色とりどりの風船が大空めがけて舞い上がりました。



《校舎お別れ会で飛ばした風船がなんと遠く京都まで》

3月25日1通の封書が届きました。中を開けてみるとなんと風船の残骸と手紙が入っていました。みんなで感激していたところまた学校宛にハガキが届きました。

どの手紙も元気をいただける内容のものでしたので保護者の皆さんに読んでいただきたく印刷しました。

花々の満開の季節となりました。突然のお手紙失礼致します。この3月31日にとってうれしい物を拾いました。同封されている物です。遠方よりはるばる大空に舞い上がりぼろぼろになって我が家の田んぼに着陸したものと思われます。孫達3人も上を向いてとっても感激していました。何かきっと良いことがあるようで……

松島小学校の皆様には私から「ありがとう」とお礼を申し上げます。そしてこの風船のように力強く生き抜いてくださいますようエールを送ります。

京都府向日市 木村様より

”はじめまして” 私は京都の清水寺の近くに住んでいるおばさんです。毎朝大きな犬を2頭清水寺の裏山に運動に連れていきます。23日の早朝、山の林で松島小学校の割れた風船についてメッセージを見つけました。瀬戸内海を渡って京都まで風船が長い旅をしたのかと感激です。小学校が廃校になるのですか？皆様の小学校に感謝する気持ちが京都まで届きましたよ。（3月6～7日金比羅さんにお詣りしました。ご縁かな）

京都市 岡田様より

こんにちは

私は神戸市の北西にある三木市のゴルフ場に勤めています。3月26日の朝、風船を拾いました。ずいぶん遠くまで飛んできたんですね。校舎がなくなるのは淋しいでしょうけどいつまでもいい思い出になるよう願っています。

兵庫県三木市 伊藤様より

前略 初めまして…。今日遠く高松から風船が飛んできておとなりの庭に落ちていたと、おとなりのおばあさんが持ってこられました。紙にはメッセージがついていて、校舎お別れの感謝の言葉が書かれていました。校舎の建設なのか？廃校なのか？二人で想像話に話がはずみました。と、いうことでお知らせの手紙を書くことに致しました。

私は神戸市北区というところに住んでいます。周りは田んぼや山がまだ残っています。家のすぐ上にはゴルフ場もあります。そのそばには大きな新しい住宅街が広がっています。車で15分で有馬温泉という有名な古い温泉地があり30分走ると三宮・神戸市の中心地に行けます。高速道路もたくさんあり、山陽自動車道や中国自動車道、阪神高速道路と、とても田舎だけでも便利の良いのどかなところですよ。何度か四国にも行ったことがあります。孫も2人いてとても元気のいい腕白さんです。この風船をみて四国からやってきたととても喜びました。春風にのってきてくれた風船にふんわり暖かい気持ちをもらいました。どうもありがとうございました。

兵庫県神戸市 竹垣様より

※（お孫さんの可愛い風船の絵手紙もいただきました）

3月23日午前10時 我が家の庭に舞い降りた風船を見つけました。一昼夜かけて淡路島を越えて（その日は強風でした）我が家は本当に小さな庭なんです。どうして？と思われる事態にただただ驚きと感動をもってパソコンの地図を調べ知ったのです。風船の残骸に『よくぞ』ここまで飛んできたねと毎日ながめています。

ホームページも拝見しました。是非、当日の風船が放たれた状況なども載せてください。楽しみにしています。一言お礼が言いたくて手紙を書きました。

兵庫県西宮市 坂本様より



※（ホームページには当日の様子を掲載しています）